

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年7月9日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	コントロール建屋1階通路にある電源コンセントに破損を確認した。当該コンセントを点検・修理。	
2	3号機	非放射性スチームドレン移送系排水ポンプ(B)吐出圧力計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	4号機	中央制御室にあるタービン系ソフトウェア安全処置装置(計算機)の端末画面に表示不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
4	6号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットのスクラム弁の点検時、弁棒及びびガイドに摺動傷を確認した。当該弁を修理。	
5	7号機	免震重要棟にある7号機安全関連パラメータ表示システムの画面に表示不良を確認した。当該システムを点検・修理。	
6	その他	荒浜側焼却設備のトリチウムサンプルポンプ(B)に異音を確認した。当該ポンプを点検・修理。	